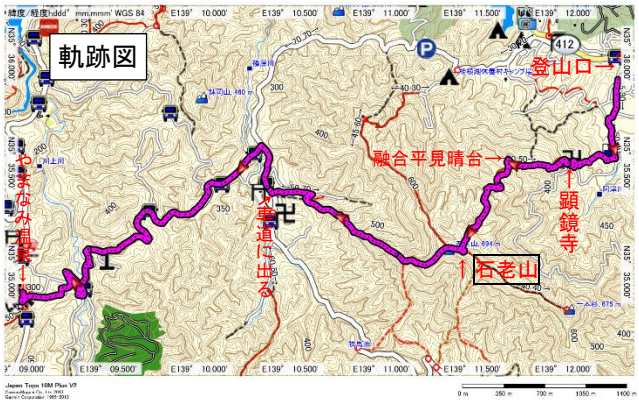
GAKURYO

提　出　　令和元年 10 月２日

山　行　報　告　書

山　域・山　名：　石老山　694.3m　　（神奈川県相模原市）

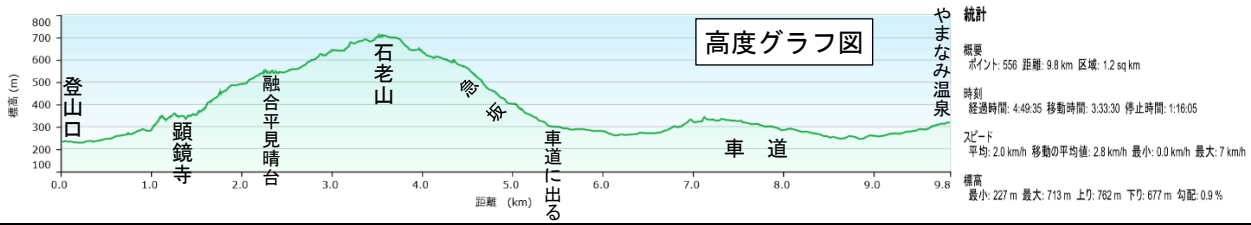
入山日：令和元年９月 26 日（木）日帰り　　メンバー：東川、岩田　他８名　報告者：岩田



行程：【電車】8:49 大宮/むさしの号⇒9:39 豊田 9:44⇒9:55 高尾 9:56⇒10:04 相模湖【バス】10:33⇒10:40 石老山入口バス停

10:45 登山口→11:25～32 顕鏡寺 350m→12:09～33 融合平見晴台/昼食 550m→13:09～20 石老山 702m/三角点 694.3m→14:28 車道に出る 325m→15:39～17:25 藤野やまなみ温泉 318m☎042-686-8073 入館料 700 円　　行動時間：４時間５４分　距離：９.８km

【バス】17:36 やまなみ温泉入口バス停⇒17:46 藤野【電車】17:59⇒18:12 高尾 18:13⇒18:20 八王子 18:44 むさしの号⇒19:41 大宮



感想：　大宮からは始発の八王子行き**むさしの号**に乗った。むさしの号は朝一便、夕方三便あり、高尾山方面の山行には乗り換えが少なくて便利だ。集合場所の JR 相模湖駅で、たかお会の皆さんに自己紹介し、リーダーの M 氏からは石老山の地図およびコースガイドの写しの配布が全員にあった。このような資料は大変参考になるので、事前の配布は良いことだと思った。

バス停からのどかな里山を歩き、森に入ると巨岩が点在していた。案内板によると約６００万年前に海溝にたまってできた礫岩が、プレートの動きによって押し上げられて山になり、現在石老山で見られる。歩き始めて４０分ほどで、山中の名刹石老山顕鏡寺に着いた。蛇木杉など大木に囲まれ歴史を感じる。

融合平見晴台には１２時過ぎの到着となり、昼食とした。ここからは相模湖や中央自動車道などの下界や陣馬山方面の山並みの見晴らしが良い。石老山山頂では南面が少し開けているが、あいにく霞んで丹沢の山々ははっきりしなかった。山頂には山名の標識のほかに、“藤野町１５名山石老山”の標識もあり、現在の相模原市に編入合併前の旧藤野町の名がでていた。山頂から１～２分歩いたところに三等三角点を見つけた。地図ではこの三角点の標高 694.3m と記載がある。山頂の標識では 702.8m となっていた。

下りは高度グラフ図からもわかるように、かなりの急坂が長く続いた。車道に出てからは登り勾配も続いたが、道端に落ちていた栗の実や オミナエシの黄色の花を楽しみ、最後に、藤野やまなみ温泉の源泉かけ流しのお湯に癒された。たかお会の皆さん、秋の楽しい一日をありがとうございました。フォトギャラリーは“山の記録・MountainView”をクリックしてください。